

令和7年度 北海道介護支援専門員実務研修 募集要領

令和7年11月

一般社団法人北海道介護支援専門員協会（指定実施機関）

1. 目的

介護支援専門員として利用者の自立支援に資するケアマネジメントに関する必要な知識及び技能を習得し、地域包括ケアシステムの中で医療との連携をはじめとする多職種協働を実践できる介護支援専門員の養成を図ることを目的としています。

2. 対象者

介護支援専門員実務研修受講試験に合格した者

※合格した年度以降いつでも受講が可能です。ただし、介護支援専門員として就業するには本研修の受講が必要です。

3. 受講に必要な準備

【全員が用意するもの】

■メールアドレス

研修に伴う連絡は主にメールで行います。事務局からのメールが必ず届くよう、個人専用のメールアドレスをご準備ください（職場等で共有しているアドレスは不可）

■パソコン機器類

Excel ファイル編集機能、PDF ファイル閲覧機能等

動画視聴やデータ通信等が可能な通信環境（通信料は受講者負担となります）

パソコン等に必要な推奨動作環境

パソコン (OS)	通信環境	ソフトウェア
Windows 10／ Windows 11	・10～30Mbps 以上の通信速度 ・使用量無制限の通信環境	・ Microsoft Excel ・ PDF ファイル閲覧ソフト (Adobe Acrobat Reader DC 等)

【配信コースを選択する方が追加で用意するもの】

■Zoom 会議に参加が可能なカメラ・マイク及び通信環境

カメラ・マイクが内臓されている PC であれば新たな機器を用意する必要はありません。

使用量無制限の通信環境（有線 LAN 推奨）。

パソコン等機器やメールアドレスについての操作方法、設定方法等については購入先等へお問合せください。

4. 研修について

(1) 研修受講の流れ



※プログラム内容等の詳細については、構成により変更となる可能性があります。

※ e ラーニング等の未視聴、課題未提出および zoom (集合) 研修において遅刻や欠席があった場合は、修了できません。

後日公開予定の「受講のてびき」にて確認ください (当会 HP に公開予定【12月下旬予定】)。

(2) 研修プログラムについて

【e ラーニング】

- ・e ラーニングは、インターネットを利用した学習形態のひとつです。自宅等からパソコン等を使用して、web サイト上の学習システムにログインし、動画を視聴し学習します。
- ・視聴期間内であれば自由な時間に動画視聴が可能です。ただし、科目によって個人ワークや提出課題を設けている場合もありますので計画的に視聴してください。
- ・e ラーニングは決められた受講期間内に学習を完了する必要があり、いかなる理由があっても受講期間の延長は認められません。**必ず日程を確認のうえ期間内に受講を終えるよう**計画的に取り組んでください。

【zoom (集合) 研修】

- ・主に、グループでの演習を行うプログラムで構成しています。
- ・上記日程で、「配信」と表記のあるコースは、web 会議ツールである「zoom」を使用し、インターネットを用いて行います。インターネット・パソコン等の機材が整えば、場所を問わず受講することができます。
- ・「集合」と表記のあるコースは、参考にて実施するコースです。ただし、感染症の拡大等により急遽 zoom 研修に変更となる場合があります。

【実習】

後期 e ラーニング開始～終了までの期間内に、以下 2 つの実習を行います。

実習名称		期間	内容
実習 ①	居宅介護支援 事業所における 見学実習	後期 e ラーニング期間 内にて 3 日間程度	<ul style="list-style-type: none">・指定された実習先事業所にて、主任介護支援専門員等（実習指導者）の多様な活動場面を学ぶ・ケアマネジメントプロセスの実際を直接的に学ぶ
実習 ②	居宅サービス 計画書作成実習	見学実習終了後～ 後期 e ラーニング視聴 期間最終日まで	<ul style="list-style-type: none">・実習指導者より要介護状態にある高齢者（実習協力者）の事例提供を受け、居宅サービス計画書を作成する・課題整理総括表を作成する

【実習の実施について】

- ・実習①の日程については、後期 e ラーニング視聴期間内にて、各自、実習先事業所と直接調整を行っていただきます。詳細は、後日当会ホームページに掲載する「受講のてびき」にて確認してください。
- ・期間中に実習①②を終了できなかった場合、後期 zoom (集合) 研修は受講できません。

【実習先事業所について】

- ・実習先事業所（居宅介護支援事業所）は事務局が選定し、別途通知します。（「所属する法人で実施したい」「知人がいるので避けたい」といった個々の要望には応じられません）
- ・実習先事業所の受入体制及び条件等により、希望した地域での実習ができない場合があります。
- ・地域によっては、受入可能な事業所がない場合もあるため、**コースや実習地の希望に応じられない場合**がありますのでご了承ください。

(3) 研修日程

研修プログラムは、個人で取り組む e ラーニング（動画視聴）・課題提出と、グループワークで課題等に取り組む演習にて構成されています。

次の 7 コースを実施しますので、日程をよく確認のうえ第 3 希望まで選択してください。

（定員：配信コース各回 84 名、集合コース 130 名）

研修コース	前期eラーニング		前期Zoom(集合)研修	中期eラーニング①		中期Zoom(集合)研修	中期eラーニング②		後期eラーニング・実習		後期Zoom(集合)研修
配信①	1月7日(水)～ 1月22日(木)	15日間	1月27日(火)	1月27日(火)～ 2月3日(火)	7日間	2月6日(金)	2月6日(金)～ 2月16日(月)	10日間	2月18日(水)～ 3月12日(木)	22日間	3月18日(水)～ 3月19日(木)
配信②	1月7日(水)～ 1月23日(金)	16日間	1月29日(木)	1月29日(木)～ 2月6日(金)	8日間	2月10日(火)	2月10日(火)～ 2月19日(木)	9日間	2月21日(土)～ 3月17日(火)	24日間	3月24日(火)～ 3月25日(水)
配信③	1月23日(金)～ 2月12日(木)	20日間	2月18日(水)	2月18日(水)～ 3月2日(月)	12日間	3月5日(木)	3月5日(木)～ 3月16日(月)	11日間	3月18日(水)～ 4月16日(木)	29日間	4月23日(木)～ 4月24日(金)
配信④	2月6日(金)～ 3月4日(水)	26日間	3月11日(水)	3月11日(水)～ 3月25日(水)	14日間	3月31日(火)	3月31日(火)～ 4月13日(月)	13日間	4月15日(水)～ 5月14日(木)	29日間	5月20日(水)～ 5月21日(木)
配信⑤	3月3日(火)～ 3月30日(月)	27日間	4月4日(土)	4月4日(土)～ 4月15日(水)	11日間	4月18日(土)	4月18日(土)～ 4月29日(水)	11日間	5月1日(金)～ 6月1日(月)	31日間	6月6日(土)～ 6月7日(日)
配信⑥	3月10日(火)～ 4月7日(火)	28日間	4月14日(火)	4月14日(火)～ 4月27日(月)	13日間	4月30日(木)	4月30日(木)～ 5月14日(木)	14日間	5月16日(土)～ 6月15日(月)	30日間	6月23日(火)～ 6月24日(水)
集合⑦	4月7日(火)～ 5月7日(木)	30日間	5月13日(水)	5月13日(水)～ 5月28日(木)	15日間	6月4日(木)	6月4日(木)～ 6月18日(木)	14日間	6月20日(土)～ 7月24日(金)	34日間	8月3日(月)～ 8月4日(火)

※⑦の集合研修は札幌市内で実施（札幌駅前周辺の会場を予定）⇒ 受講決定者に別途案内します。

コース選択時の留意点

① e ラーニング及び zoom (集合) 研修受講期間

- ご自身のスケジュール（業務、私事等）を十分に考慮したうえで、余裕のある受講コースを選択してください。**受講決定後のコース変更はできません**ので、日程を十分に確認したうえでコースを選択してください。
- 年度内で修了する「配信①・②コース」は早期に介護支援専門員として従事予定のある方を対象としているので、**e ラーニング視聴期間（課題提出期日）・後期実習期間が他コースより短く設定**されています。このことをふまえコースを選択してください。

② 実習期間

- 実習期間は**後期のe ラーニング視聴期間**と同じです。その期間内で「見学実習」と「計画書作成実習」を行いますので、各自考慮のうえコースを選択してください。

【配信コース（オンライン）と集合コースの違い】

(3) 研修日程の「Zoom（集合）研修」は、オンラインもしくは指定会場に集合のうえ、規定のカリキュラムを受講する必要があります。配信コースと集合コースの違いは以下のとおりです。

コース	受講方法
配信コース	Zoom を使用しオンラインで受講
集合コース	指定会場に集まって受講

e ラーニング（動画視聴）・課題提出は、コースに関係なく、全員インターネットを使用しての動画視聴・課題提出が必要です。

過年度受講者からの声



配信コース	<ul style="list-style-type: none">・移動が不要なため、移動時間の制約や旅費交通費がかからずとても良かった。・自宅にてリラックスした状態で受講できたので、集中力を維持することができた。・Zoom での参加が初めてだったので最初は緊張したが、慣れてくればオンライン上でも十分にコミュニケーションが図れた。
集合コース	<ul style="list-style-type: none">・Zoom 操作が不慣れなため、集合研修を選択して良かった。通信状況の心配もせずに済んだし、対面でグループメンバーとのコミュニケーションも深められ満足しています。・対面の方が話しやすく、わからないことはすぐ質問出来てその場で解消できた。仲間とともに研修を乗り切ることができて充実感があった。・遠方からの参加だったため、正直時間や旅費の面から考えると厳しい部分もあったが、それ以上に得られるものが多かったと感じ満足している。

5. 研修費用について (キャンセル待ちで申込のかたは、まだお振り込みしないでください)

76,950円 (受講料: 62,700円 テキスト代: 14,250円) ※受講料は北海道保健福祉部手数料条例による

- 研修をお申し込み後、上記金額を、期日までに下記口座へ振り込んでください。
- 「ご依頼人欄」(振込人)には受験番号、氏名を記入(入力)してください。例) 111059 フクシタロウ

銀行名 : 北海道銀行 札幌駅北口支店
口座 : 普通預金 1272040
口座名 : 一般社団法人 北海道介護支援専門員協会 研修事業
　　シャ) ホツカイトウカイドウシンセンモンインキョウカイ ケンシユウジギョウ
支払期間 : 11月25日(火) ~ 12月4日(木)

注意事項

- ①専用フォームからの申し込み、②研修費用の入金**を行ってください。①・②の両方を期限内に行なうことで申込完了となります。コース受講決定前の振込みとなりますので注意してください。
- 指定された期間内に振り込みを確認できない場合は、受講の申し込みを受け付けられませんのでご留意ください。
- 振込手数料は申込者の負担となります。
- 一度納付された研修費用については返還しません(コース決定を受けテキスト発送前にキャンセルする場合は除く)。
- 分割払いはできません。必ず全額一括で振込んでください。
- 金融機関への振込依頼書・払込受領書をもって領収書に代えさせていただきます。**個別の領収書は発行していませんので、大切に保管してください。
- 振込みの際、「受験番号」の入力漏れ等があった場合には、事務局までメールにて次の事項を連絡してください。

- ① 受講者名 ②受講者受験番号 ③振込日時 ④金融機関 ⑤修正内容(例:受験番号入力漏れ)

- 受講者個人ではなく事業所からの振込となる場合等、受講者名と振込者名が異なる場合には、事前メールにて事務局まで次の事項を連絡してください。

① 受講者名 ②受講者受験番号 ③振込名 ④振込予定日 ⑤振込に関する担当者名

6. 申し込み方法

この募集要領の最終ページにある申し込みサイトから受け付けます。(郵送、FAX、電話での申し込みは受け付けておりません)。

申込受付期間 : 令和7年11月25日(火)～12月4日(木)

注意事項

- 合否発表後、氏名が変更となった場合は、氏名の変更履歴が確認できる公的書類（例：戸籍抄本など）の写しを申込期間内に事務局あてに別途郵送してください。（送付先は最終ページ参照。申込期間内の到着が確認できない場合、申し込みを受理できない場合があります）
 - 受講の申し込みには受験番号が必要です。次年度以降に受講を検討している場合は、合格通知を大切に保管しておいてください。
 - 過年度の合格者が、実務研修を受講する場合、申し込み時に「合格年度」と「受験番号」を必ず記入してください。
 - 転居等により北海道以外での受講を希望される場合は、速やかに下記へ連絡してください。
- 北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課 TEL.011-204-5274
- 本研修は、更新研修[実務未経験者]及び再研修の代替となりません。また、過去に実務研修を修了している方は、再受講しないよう注意してください。

7. 受講決定について

- 受講の決定については、メールで通知します。**【12月17日(水)送信予定】**
- 12月19日(金)までに通知メールが届かない場合は、必ず受信設定を確認の上、事務局までご連絡をお願いします。
- 受講決定に関しては以下の優先事項を考慮し、事務局でコースを選定します。

[優先事項] ①～④の優先順位を踏まえ総合的に判断

- 就業予定 ⇒ 介護支援専門員として従事する予定がある方（就業予定事業所の名称と電話番号を明記）
- 希望コース ⇒ 申込者の希望（第1希望、第2希望、第3希望）（全て同じコースを記入している場合は、事務局が選定します）
- 入金状況 ⇒ 研修費用の入金済みの方（入金確認をもって受付完了）
- 実習先事業所の受入体制 ⇒ 実習希望地域での受入先調整が可能な方（希望地域に受入事業所がない場合、受講の見送り、もしくは他地域の事業所を紹介する場合があります）

- ・ 自己都合（業務等含む）によるコースの変更はできません。
- ・ 決定内容に関する事前の問い合わせには一切応じておりません。通知メールが届くまでお待ちください。
- ・ 受講コースは優先事項に基づき決定しますが、申込多数による定員超過や開催の中止（申込者数が40名以下となった場合）により、個々の希望に添えない場合があります。その際は、別のコースを案内することとなりますのでご了承ください。（事務局が指定したコースで都合がつかずキャンセルとなった場合は、研修費用を返還致します）

8. その他

[個人情報の取り扱いについて]

本研修の申し込みに際して提供された個人情報については適正に管理を行い、名簿登録・研修運営及び修了証明書発行業務、修了後アンケート及び特定一般教育訓練の実績報告等に関わる業務以外の目的に使用することはありません。ただし、過年度合格者の方等で合否を確認できない場合には北海道へ照会を行う場合もあります。

また、本研修で使用するテキストについて業務委託先である中央法規出版株式会社より宅配便にてお届けすることから同社に個人情報を提供しますが、この申込みを以て申込者本人にも同意を得ているものとさせていただきます。

[特定一般教育訓練給付について]

本研修は、厚生労働省による「特定一般教育訓練講座」の指定講座です。給付資格および支給申請手続きの方法については、最寄りのハローワークまたは労働局へ問い合わせてください。

詳細はこちら：<https://www.do-kaigoshien.jp/training/1697.html>

- ◎ 特定一般教育訓練給付金の受給資格確認申請を終えた方は、受講コース決定後、前期 e ラーニング受講初日までに「受給資格確認通知書のコピー」を事務局へ郵送（当日消印有効）または FAX してください。

[送付先]

郵送の場合 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1 第1水産ビル4階

一般社団法人北海道介護支援専門員協会 【法定研修担当】

FAXの場合 011-596-0394

※受講後に行うハローワークへの申請書類等については、研修修了後、対象者へ個別に送付します。

申し込む前にこの募集要領をよく読んでからお申込みください。

確認 1

募集要領記載のとおり受講に必要な通信環境（無制限通信等）、通信機器（PC等）、

ソフトウェア（MicrosoftExcel、PDF）の準備が可能か確認されましたか？

確認 2

メールの受信設定はお済みですか？

まだ設定していない方は、
1ページ「メールアドレスの設定について」を参考！

メール受信確認はこちら：<https://req.qubo.jp/do-kaigoshien/form>

「研修申込フォーム」へ進む

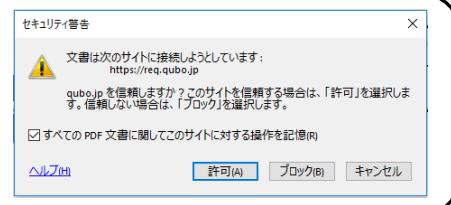
申し込みはここをクリックしてください。

<https://req.qubo.jp/do-kaigoshien/form/ye9atHNk>

申込フォームに必要事項を入力し送信してください

※送信後「仮受付メール（自動返信）」の受信を必ず確認してください。

注意 上記をクリック（キーボードの「Ctrl」を押しながらの場合あり）すると、右のような警告画面が出てくることがあります、その場合「許可」を選択すると、先へ進めます。



■研修事務局（問い合わせ先）■

（北海道知事指定研修実施機関）一般社団法人北海道介護支援専門員協会【法定研修担当】

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1番地 第1水産ビル4階

[受付時間] 平日 9時00分～17時00分

✉協会事務局 TEL : 011-596-0392 ☎e-mail:kensyu@do-kaigoshien.jp

※メール問い合わせの場合、タイトルには必ず氏名を記入し、本文にはご自身の申込状況等を記入してください。